



大会概要

大会名	第 53 回賀陽恒憲杯全日本学生水上スキー新人競技大会（新人戦） The 53rd Japan Collegiate Waterski Rookies Game
主催	全日本学生水上スキー連盟
主管	第 53 回賀陽恒憲杯全日本学生水上スキー新人戦組織委員会
後援	中津市／中津市教育委員会／大分県水上スキー連盟／日本水上スキー・ウェイクボード連盟
協力	公益財団法人 マリンスポーツ財団
大会会長	佐坂 潤（全日本学生水上スキー連盟 理事長）
開催日	令和 7 年 10 月 11 日（金）～13 日（祝）
開催場所	大分県中津市 耶馬溪アクアパーク
競技方法	日本水上スキー・ウェイクボード連盟国内競技規則 及び全日本学生水上スキー連盟競技規則による
参加資格	全日本学生水上スキー連盟加盟校に所属 2 年以内および日本水上スキー・ウェイクボード連盟競技規則に基づく有資格者（非加盟校は大学所属 2 年以内でオープン参加とする）
参加資格	日本水上スキー・ウェイクボード連盟国内競技規則に基づく有資格者
競技種目	スラローム、トリック、ジャンプの男女総合団体戦および個人戦
クラス	団体：オープン・U-21 男女 7 名での大学対抗戦 個人：オープンクラス・U-21
運営日程	10 月 11 日（土）公開練習・スラローム競技・トリック競技 10 月 12 日（日）スラローム競技・ジャンプ競技 10 月 13 日（祝）ジャンプ競技 第一次エントリーリミット：9 月 26 日 12:00 最終エントリー：競技前告知 ※競技スケジュールは予定です。天候等で変更いたします。
表彰	男女団体総合、種目別の成績上位校および上位者 新人王（男女）小笠原杯（ジャンプ男女混合優勝者）幹事長杯
公認	今大会は、設備、環境、ジャッジから日本記録が認められる公認大会です。

大会役員

大会名誉会長	中津市長	奥塚 正典
大会会長	全日本学生水上スキー連盟理事長	佐坂 潤
大会副会長	日本水上スキー・ウェイクボード連盟会長	三輪 久
	大分県水上スキー連盟会長	佐藤 政秀

大会組織委員会

委員長	全日本学生水上スキー連盟理事長	佐坂 潤
副委員長	大分県水上スキー連盟会長	佐藤 政秀
	全日本学生水上スキー連盟副理事長	藤倉 和則
委員	全日本学生水上スキー連盟理事	西川 潤

全日本学生水上スキー連盟理事	山本 雄一
全日本学生水上スキー連盟事務局長	土屋 信太郎
大分県水上スキー連盟	中村 大悟

ローカルルール

- スラロームの初速は男子 18.25m/46km、女子 18.25m/43km。
- ジャンプ台の高さを男女とも 150cm。
- ジャンプの最高速は男子 51km、女子 48km
- 団体の総合成績は 3 種目すべてから得点を得なければならない。
- 男女総合団体の得点はチームの出場者の男女上位 3 名の合計とする。
- その他、安全対策など全日本学生水上スキー連盟競技規則に従う。
上記以外は、日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に従う。

エントリー

エントリー費 学生連盟の規定に準ずる 1 種目 7,000 円

曳航艇情報

3 イベント共通

曳航艇①

NAUTIQUE 2018 SKI NAUTIQUE 200

- エンジン : PCM6.2L
- プロペラ : 12.50x14.25 ピッチ 4 枚
- スピードコントロール : Zero-off System(ver R)

曳航艇②

MasterCraft2013 pro-Star197

- エンジン : Indmar6.0L
- プロペラ : 12.50x14.25 ピッチ 4 枚
- スピードコントロール : Zero-off System

曳航艇③

NAUTIQUE 2010 SKI NAUTIQUE 200

- エンジン : PCM5.7L V8
- プロペラ : 12.50x14.25 ピッチ 4 枚
- スピードコントロール : Zero-off System(2010)

運営上の注意点

- 競技規則 4.08 の適用により、救護体制は整えていますが、大会中のケガ、事故、貴重品手荷物等の盗難、紛失、駐車場での事故、盗難、トラブルについては大会組織委員会および運営組織では、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 荷物の宅配など受け取り、発送、とも取り扱いません。ご了承ください。
- 参加選手、役員、関係者の肖像権は、主催者である全日本学生水上スキー連盟および日本水上スキー・ウエイクボード連盟、マリンスポーツ財団が留保します

以上